



## ブータンにおける JICAの協力



Photo by Takanobu Asano

1964年5月、海外技術協力事業団（OTCA・現在のJICA）を通じて、故・西岡京治専門家がブータンに派遣されました。西岡専門家の派遣が、ブータンにおける日本の協力の起点になりました。

以来、50年以上の長きにわたり、協力が実施されてきました。以下、代表的なプロジェクトをご紹介します。

## 農業支援

### ■農業機械化

山岳地域に囲まれた狭隘な農地、農業人口の減少および高齢化等を背景とした、ブータン政府の農業機械化政策を支援すべく、農業機械の導入とその効率的運用により、農作業の効率化および生産効率の拡大を図る。

- 案件実績：無償資金協力「貧困農民支援（旧・食糧増産援助）」  
技術協力「農業機械化強化プロジェクト」 他



### ■換金作物の開発・普及

地方農村部における貧困削減のため、高地（600-2000m）に適した多様な農産品種の開発・栽培・普及により、各農家における自給自足の生産から生産作物の現金化を図る。

- 案件実績：技術協力「園芸作物研究開発・普及支援プロジェクト」 他



### ■農業用地の効率的利用

国土の大半を山岳地域が占めるブータンにおいて、限られた平地を効率的に使用し生産性を上げるため、灌漑システム等の導入により、耕作可能な農業用地の拡大および農閑期の耕作環境整備を図る。

- 案件実績：無償資金協力「サルパン県タクライ灌漑システム改善計画」



## インフラ整備

### ■道路接続性の確保

国土の大部分が山岳地帯のブータンで、唯一の交通手段である道路交通を維持するため、老朽化した仮橋（ベイリー橋）を架け替え、国道沿いの斜面对策を検討することで、安全で円滑な道路交通を確保する。

- 案件実績：無償資金協力「橋梁架け替え計画」（第一次～第三次）  
技術協力「道路斜面管理マスタープラン調査プロジェクト」 他



### ■地方電化の促進

急峻な山岳地域において、世帯電化率100%を目指すブータンにおいて、地方送配電の整備を行うとともに、地方の配電システムの運用・保守管理能力や地方事務所のマネジメント能力を向上することで、地方配電における安全性と信頼性における効率向上を図る。

- 案件実績：有償資金協力「地方電化事業」  
技術協力「地方電化促進プロジェクト」



## 民主化促進支援

### ■国内テレビ放送網の整備

1999年にテレビ放送が開始されたのを受け、ブータン国営放送局（BBS）におけるテレビ番組制作・放送に必要な機材の整備、番組制作の方法等の指導を行うことで、全国国民に、また全国各所から情報を的確に伝える。

- 案件実績：無償資金協力「ブータン国営放送機材整備計画」  
技術協力「ブータン国営放送支援プロジェクト」



### ■地方行政支援

2008年制定の憲法により民主化および地方分権化が加速する中、地区行政官・地方議員向け研修を含む総合人材育成計画（ICBP）を策定し、各研修の主要指導員を設置する等体制を整備することで、住民ニーズを汲んだ開発計画を策定し、自身で事業を計画・立案・実施・モニタリング・維持管理ができるようにする。

- 案件実績：技術協力「地方行政支援プロジェクト」（第一次～第三次）



## 気候変動への対応

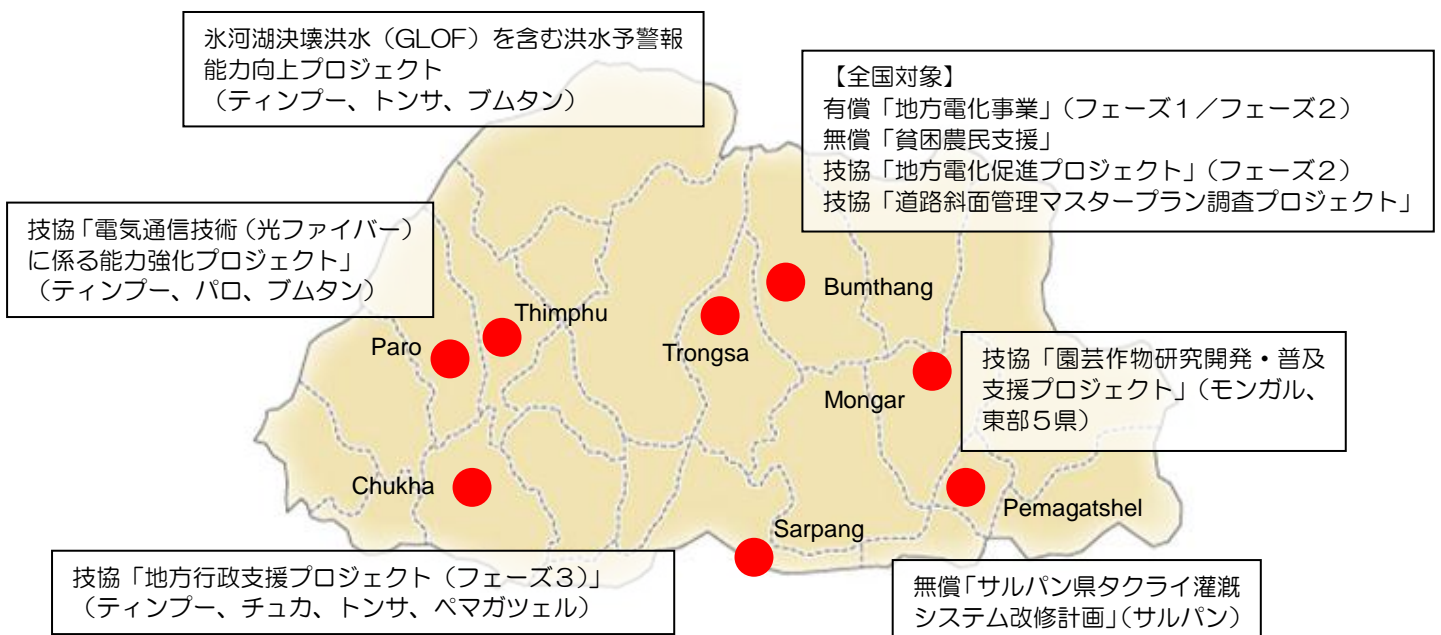
### ■温暖化による氷河湖決壊洪水への対応

地球温暖化の影響で、ヒマラヤ山脈の山岳氷河の衰退とそれによる氷河湖決壊により、下流域で大規模な洪水が発生する可能性が高まる中、氷河湖決壊の危険性をあらためて評価するとともに、流域気象情報を収集した上で、氷河湖決壊洪水等の発生および被害程度を予測し、予警報システムを徹底する能力を向上させることで、流域住民の人命、財産を保護する。



- 案件実績：科学技術協力「ブータンヒマラヤにおける氷河湖決壊洪水に関する研究」  
技術協力「氷河湖決壊洪水（GLOF）を含む洪水予警報能力向上プロジェクト」

## 実施中プロジェクトサイト（2014年7月現在）



## JICA ボランティア

JICA ボランティア事業は、国際協力の志を持った方々を開発途上国に派遣し、途上国の人々とともに生活し、異なる文化・習慣に溶け込みながら、草の根レベルで途上国の抱える課題の解決に貢献する事業です。JICA ボランティアの活動の基本姿勢は、「現地の人々と共に」という言葉に集約されています。つまり、派遣された国の人々と共に生活し、彼らの言葉を話し、相互理解を図りながら、彼らの自助努力を促進させる形で協力活動を展開していくことなのです。

ブータンでは、1988年から青年海外協力隊（JOCV）、2001年からシニア海外ボランティア（SV）の派遣が開始され、現在までに、延べ500名を超える人々がブータン全国の各地域で活動を行い、ブータンの社会や経済の発展に寄与しています。2013年には、ブータン政府と共催で青年海外協力隊派遣25周年記念式典を盛大に祝いました。

ブータンへの JICA ボランティア派遣実績（2014年6月末現在）

|             |       |     |      |      |
|-------------|-------|-----|------|------|
| 青年海外協力隊     | 派遣中人数 | 24名 | 派遣実績 | 354名 |
| シニア海外ボランティア | 派遣中人数 | 21名 | 派遣実績 | 118名 |



## 草の根技術協力

草の根技術協力事業は、国際協力の意志をお持ちの日本の NGO、大学、地方自治体及び公益法人等の団体による、開発途上国の地域住民を対象とした協力活動を、JICA が政府開発援助（ODA）の一環として、促進し助長することを目的に実施する事業です。

具体的には、JICA が日本の NGO 等の団体による主体的な活動の提案を審査し、ODA による実施が妥当であると認める提案について、承認した活動計画に基づき、その事業実施を支援するものです。

日本全国各地にある 15 カ所の JICA 国内機関が、皆さまのご相談の窓口担当としてお待ちしております。案件等の相談等がございましたら、日本国内にあります窓口をお尋ねください。

### ●実施中案件（2014年7月現在）

- 「ソーシャルインクルージョンによる障がい者支援プロジェクト」（支援型）
- 「ティンブー市における廃棄物に起因する環境汚染対策に関する技術移転事業」（パートナー型）
- 「ポプジカにおける地域に根ざした持続可能な観光の開発プロジェクト」（パートナー型）
- 「ブータン王国における手すき紙の産業振興」（地域提案型）



[www.jica.go.jp/bhutan](http://www.jica.go.jp/bhutan)

独立行政法人国際協力機構 ブータン事務所

Doybum Lam/ Above Memorial Chorten,  
Thimphu, the Kingdom of Bhutan

TEL: +975-2-322030 FAX: +975-2-323089



Find us on Facebook <https://www.facebook.com/JICABhutan>